



2021年12月期 決算短信〔日本基準〕(連結)

2022年2月15日
東

上場会社名 井関農機株式会社 上場取引所
 コード番号 6310 URL <https://www.iseki.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 富安 司郎
 問合せ先責任者 (役職名) 財務部長 (氏名) 大楠 嘉和 (TEL) 03-5604-7671
 定時株主総会開催予定日 2022年3月30日 配当支払開始予定日 2022年3月31日
 有価証券報告書提出予定日 2022年3月31日
 決算補足説明資料作成の有無 : 有
 決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期の連結業績(2021年1月1日～2021年12月31日)

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	158,192	6.0	4,147	99.0	4,687	175.3	3,196	—
2020年12月期	149,304	△0.4	2,084	△24.1	1,702	53.6	△5,641	—

(注) 包括利益 2021年12月期 4,131百万円(—%) 2020年12月期 △6,151百万円(—%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2021年12月期	141.40	141.31	5.1	2.5	2.6
2020年12月期	△249.58	—	△8.8	0.9	1.4

(参考) 持分法投資損益 2021年12月期 △321百万円 2020年12月期 △460百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年12月期	187,684	66,561	34.5	2,864.47
2020年12月期	187,428	62,419	32.4	2,683.14

(参考) 自己資本 2021年12月期 64,768百万円 2020年12月期 60,657百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年12月期	14,233	△2,039	△8,338	14,800
2020年12月期	9,694	△5,167	△2,179	10,752

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産 配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2020年12月期	—	—	—	0.00	0.00	—	—	—
2021年12月期	—	—	—	30.00	30.00	678	21.2	1.1
2022年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00		21.9	

3. 2022年12月期の連結業績予想(2022年1月1日～2022年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通 期	166,500	5.3	4,700	13.3	4,600	△1.9	3,100	△3.0	137.12

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
 新規 一社（社名）、除外 一社（社名）

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
 ② ①以外の会計方針の変更： 無
 ③ 会計上の見積りの変更： 無
 ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年12月期	22,984,993株	2020年12月期	22,984,993株
② 期末自己株式数	2021年12月期	374,045株	2020年12月期	378,173株
③ 期中平均株式数	2021年12月期	22,608,354株	2020年12月期	22,603,897株

(参考) 個別業績の概要

1. 2021年12月期の個別業績（2021年1月1日～2021年12月31日）

(1) 個別経営成績 (％表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期	91,792	15.8	854	—	3,825	—	2,924	—
2020年12月期	79,251	△12.0	△1,358	—	△257	—	△13,291	—
	1株当たり 当期純利益		潜在株式調整後 1株当たり当期純利益					
	円 銭		円 銭					
2021年12月期	129.37		129.29					
2020年12月期	△588.04		—					

(2) 個別財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円		
2021年12月期	118,536	47,766	40.3	2,111.34		
2020年12月期	111,470	44,489	39.9	1,966.29		

(参考) 自己資本 2021年12月期 47,739百万円 2020年12月期 44,451百万円

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	3
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 連結財務諸表及び主な注記	5
(1) 連結貸借対照表	5
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	9
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	11
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(継続企業の前提に関する注記)	12
(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)	12
(セグメント情報等)	14
(1株当たり情報)	14
(重要な後発事象)	14
4. 個別財務諸表	15
(1) 貸借対照表	15
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	18

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の感染拡大影響から、政府の緊急事態宣言再発出や、まん延防止等重点措置を受けた経済活動の自粛など厳しい状況が続きました。また、個人消費や企業収益などで一部持ち直しの動きも見られた一方で、変異株による新たな感染拡大など先行き不透明な状況が続きました。海外では、同感染症の感染拡大防止に向けたワクチン接種の進展に伴い、一部で持ち直しの動きが見られたものの、変異株による新たな感染拡大やサプライチェーンの混乱などにより、先行き不透明感が残りました。

このような状況の中、当社グループは、国内においては顧客対応の充実など農業構造変化への対応強化、海外においては主力市場である北米、欧州、アジアでの販売強化に努めた結果、連結経営成績は以下のとおりとなりました。

当期連結累計期間の売上高は、前期比8,887百万円増加し、158,192百万円(前期比6.0%増加)となりました。国内においては、消費増税反動減からの回復や経営継続補助金などに伴う需要喚起もあり農機製品及び作業機が増加したほか、修理整備等のメンテナンス収入が堅調に推移し、国内売上高は前期比1,489百万円増加の117,396百万円(前期比1.3%増加)となりました。海外においては、ライフスタイルの変化に伴い、北米では好調なコンパクトトラクタ市場を背景に増加、欧州ではコンシューマー向けを中心に販売が伸長、為替円安影響もあり、両地域で増収となりました。また、アジアでは前期末にタイの販売代理店を連結子会社化したことや、中国向け生産用部品の出荷増などにより、海外売上高は前期比7,398百万円増加の40,795百万円(前期比22.2%増加)となりました。

営業利益は、増収による売上総利益の増加に加え、前期に計上があった部品在庫評価損の剥落などもあり、前期比2,063百万円増加の4,147百万円(前期比99.0%増加)となりました。

経常利益は、為替差損益の好転や持分法投資損失の縮小に加え、受取和解金の計上等により、前期比2,984百万円増加の4,687百万円(前期比175.3%増加)となりました。

税金等調整前当期純利益は、前期に計上があった固定資産の減損損失の減少などにより、4,366百万円(前期は税金等調整前当期純損失7,114百万円)となりました。

親会社株主に帰属する当期純利益は、3,196百万円(前期は親会社株主に帰属する当期純損失5,641百万円)となりました。

商品別の売上状況につきましては、次のとおりであります。

[国内]

整地用機械(トラクタ、乗用管理機など)は23,937百万円(前期比4.6%増加)、栽培用機械(田植機、野菜移植機)は9,076百万円(前期比2.3%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は16,642百万円(前期比1.4%減少)、作業機・補修用部品・修理収入は43,358百万円(前期比3.2%増加)、その他農業関連(施設工事など)は24,382百万円(前期比3.5%減少)となりました。

[海外]

整地用機械(トラクタなど)は30,820百万円(前期比24.9%増加)、栽培用機械(田植機など)は2,225百万円(前期比30.8%増加)、収穫調製用機械(コンバインなど)は2,347百万円(前期比1.8%増加)、作業機・補修用部品・修理収入は3,660百万円(前期比13.7%増加)、その他農業関連は1,741百万円(前期比15.9%増加)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

当連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ256百万円増加し187,684百万円となりました。資産の部では、流動資産が前連結会計年度末に比べ1,123百万円増加し、固定資産が867百万円減少しました。主に、現金及び預金の増加4,062百万円、商品及び製品の減少2,349百万円、流動資産その他の減少735百万円、機械装置及び運搬具の減少725百万円によるものであります。

負債の部は、前連結会計年度末に比べ3,885百万円減少し121,123百万円となりました。主に、仕入債務の増加2,406百万円、短期借入金及び長期借入金の減少6,635百万円、流動負債その他の増加981百万円によるものであります。

純資産の部は、前連結会計年度末に比べ4,141百万円増加し66,561百万円となりました。主に、利益剰余金の増加3,196百万円、その他有価証券評価差額金の増加342百万円によるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フローは、税金等調整前当期純利益4,366百万円、減価償却費6,563百万円、たな卸資産の減少額2,418百万円などにより14,233百万円の収入(前期比4,539百万円の収入増)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動によるキャッシュ・フローは、設備投資による支出4,646百万円、貸付金の減少額1,624百万円などにより2,039百万円の支出(前期比3,128百万円の支出減)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動によるキャッシュ・フローは、有利子負債の返済などにより8,338百万円の支出(前期比6,158百万円の支出増)となりました。

(参考) キャッシュ・フロー関連指標の推移

区分	2018年12月期	2019年12月期	2020年12月期	2021年12月期
自己資本比率 (%)	33.4	34.2	32.4	34.5
時価ベースの自己資本比率 (%)	17.7	19.1	16.7	16.6
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (倍)	8.3	5.8	6.4	3.9
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	11.4	14.3	15.3	26.0

・自己資本比率 : 自己資本 / 総資産

・時価ベースの自己資本比率 : 株式時価総額 / 総資産

・キャッシュ・フロー対有利子負債比率 : 有利子負債 / キャッシュ・フロー

・インタレスト・カバレッジ・レシオ : キャッシュ・フロー / 利払い

(注) 1. いずれも連結ベースの財務数値により算出しております。

2. 株式時価総額は、期末株価終値×期末発行済株式総数(自己株式控除後)により算出しております。

3. キャッシュ・フローは、連結キャッシュ・フロー計算書の営業活動によるキャッシュ・フローを使用しております。有利子負債は、連結貸借対照表に計上されている社債及び借入金の全てを対象としております。また、利払いは、連結キャッシュ・フロー計算書の利息の支払額を使用しております。

(4) 今後の見通し

次期の当社グループを取り巻く環境は、国内外ともに新型コロナウイルス感染症は依然残るものの、オミクロン型変異株は上期中には収束に向かい、社会活動や経済活動も緩やかに回復していくものと仮定しております。また、当社グループの販売面における影響は限定的も、サプライチェーンの混乱や生産遅延などのリスクは残るものと考えております。

そのような中で、売上面では、国内は、米価下落に伴う農業生産者所得の減少による農機需要への影響等も懸念され、市場は弱含みで推移するものと見ており、農業の構造変化に対応した大型機械、スマート農機に加え、サービス・サポート対応の推進強化と、堅調な部品・修理収入により増収を見込んでおります。海外は、北米、欧州におけるライフスタイルの変化に伴う需要拡大の継続などにより、増収を見込んでおります。

収益面では、原材料価格高騰に伴う収益圧迫はあるものの、増収による売上総利益の増加に加え、構造改革と経営効率化の更なる取り組みにより、増益を見込んでおります。

なお、上記仮定に変化が生じた場合は、将来の財政状態や経営成績に影響を及ぼす可能性があります。

(5) 利益配分に関する基本方針及び当期・次期の配当

当社は、株主の皆様に対する安定的な配当を、重要政策の一つとしております。持続的な事業活動の前提として、財務の健全性の維持向上を図りつつ、収益基盤や今後の事業展開、経営環境の変化などを総合的に勘案したうえで、安定的な配当を継続していくことを基本方針としております。当社の剰余金の配当は期末配当の年1回としております。

当期の配当につきましては、上記方針に基づき、1株当たり30.0円の期末配当を実施する予定であります。

また、次期の配当につきましては、1株当たり30.0円の期末配当を予定しております。

本資料の業績予想や目標数値及び将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が作成したものでありますが、潜在的リスクや不確実性が含まれており、経済情勢や市場動向の変化、あるいは今後の事業運営の状況変化等により実際の結果と一致しない可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、連結財務諸表の期間比較可能性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で連結財務諸表を作成する方針であります。なお、会計基準の適用につきましては、国内外の諸事情を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,787	14,850
受取手形及び売掛金	21,780	21,537
商品及び製品	43,881	41,532
仕掛品	6,775	7,089
原材料及び貯蔵品	1,189	1,250
その他	5,599	4,864
貸倒引当金	△35	△21
流動資産合計	89,979	91,103
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	25,212	25,645
機械装置及び運搬具（純額）	7,516	6,790
工具、器具及び備品（純額）	2,902	2,406
土地	44,690	44,475
リース資産（純額）	5,340	5,001
建設仮勘定	596	616
その他（純額）	28	26
有形固定資産合計	86,287	84,962
無形固定資産		
投資その他の資産		
投資有価証券	4,609	5,054
長期貸付金	42	37
繰延税金資産	2,152	1,714
退職給付に係る資産	397	828
その他	2,129	1,804
貸倒引当金	△136	△110
投資その他の資産合計	9,193	9,328
固定資産合計	97,449	96,581
資産合計	187,428	187,684

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当連結会計年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	20,206	20,280
電子記録債務	16,666	18,999
短期借入金	29,781	23,745
1年内返済予定の長期借入金	7,679	6,465
リース債務	1,999	1,735
未払消費税等	1,636	724
未払法人税等	438	496
未払費用	4,381	4,456
賞与引当金	425	524
その他	2,933	3,915
流動負債合計	86,147	81,342
固定負債		
長期借入金	24,114	24,728
リース債務	5,776	5,503
繰延税金負債	57	28
再評価に係る繰延税金負債	4,097	4,097
役員退職慰労引当金	145	156
退職給付に係る負債	3,144	2,912
資産除去債務	322	881
その他	1,203	1,472
固定負債合計	38,861	39,780
負債合計	125,009	121,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金	13,449	13,462
利益剰余金	14,493	17,690
自己株式	△941	△930
株主資本合計	50,346	53,567
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△91	250
繰延ヘッジ損益	△2	2
土地再評価差額金	8,835	8,835
為替換算調整勘定	588	804
退職給付に係る調整累計額	980	1,307
その他の包括利益累計額合計	10,310	11,201
新株予約権	37	26
非支配株主持分	1,724	1,766
純資産合計	62,419	66,561
負債純資産合計	187,428	187,684

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	149,304	158,192
売上原価	105,828	111,351
売上総利益	43,476	46,841
販売費及び一般管理費	41,392	42,693
営業利益	2,084	4,147
営業外収益		
受取利息	172	144
受取配当金	162	155
受取奨励金	33	34
受取賃貸料	177	185
スクラップ売却益	41	200
為替差益	—	353
受取和解金	—	401
その他	652	505
営業外収益合計	1,240	1,981
営業外費用		
支払利息	634	551
売上割引	84	90
為替差損	63	—
持分法による投資損失	460	321
その他	379	478
営業外費用合計	1,621	1,442
経常利益	1,702	4,687
特別利益		
固定資産売却益	28	92
投資有価証券売却益	0	4
持分変動利益	650	—
特別利益合計	679	96
特別損失		
固定資産除売却損	193	301
減損損失	9,301	115
投資有価証券売却損	0	0
その他	0	—
特別損失合計	9,496	417
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△7,114	4,366
法人税、住民税及び事業税	606	994
法人税等調整額	△2,116	138
法人税等合計	△1,510	1,133
当期純利益又は当期純損失(△)	△5,604	3,233
非支配株主に帰属する当期純利益	36	36
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	△5,641	3,196

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
当期純利益又は当期純損失 (△)	△5,604	3,233
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△472	354
繰延ヘッジ損益	△2	4
為替換算調整勘定	49	185
退職給付に係る調整額	△9	327
持分法適用会社に対する持分相当額	△112	25
その他の包括利益合計	△547	897
包括利益	△6,151	4,131
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△6,185	4,087
非支配株主に係る包括利益	33	43

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,344	13,452	17,025	△982	52,840
当期変動額					
剰余金の配当			△677		△677
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△5,641		△5,641
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分		△3		41	38
土地再評価差額金の取崩			3,787		3,787
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	△3	△2,532	41	△2,494
当期末残高	23,344	13,449	14,493	△941	50,346

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	380	△0	12,622	648	989	14,641	75	1,694	69,252
当期変動額									
剰余金の配当									△677
親会社株主に帰属する当期純損失(△)									△5,641
自己株式の取得									△0
自己株式の処分									38
土地再評価差額金の取崩									3,787
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△471	△2	△3,787	△59	△9	△4,330	△38	29	△4,339
当期変動額合計	△471	△2	△3,787	△59	△9	△4,330	△38	29	△6,833
当期末残高	△91	△2	8,835	588	980	10,310	37	1,724	62,419

当連結会計年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	23,344	13,449	14,493	△941	50,346
当期変動額					
親会社株主に帰属する当期純利益			3,196		3,196
自己株式の取得				△1	△1
自己株式の処分		△0		11	11
連結子会社の増資による持分の増減		△21			△21
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動		35			35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	12	3,196	10	3,220
当期末残高	23,344	13,462	17,690	△930	53,567

	その他の包括利益累計額						新株予約権	非支配株主持分	純資産合計
	その他有価証券評価差額金	繰延ヘッジ損益	土地再評価差額金	為替換算調整勘定	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計			
当期首残高	△91	△2	8,835	588	980	10,310	37	1,724	62,419
当期変動額									
親会社株主に帰属する当期純利益									3,196
自己株式の取得									△1
自己株式の処分									11
連結子会社の増資による持分の増減									△21
非支配株主との取引に係る親会社の持分変動									35
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	342	4	—	216	327	890	△10	41	921
当期変動額合計	342	4	—	216	327	890	△10	41	4,141
当期末残高	250	2	8,835	804	1,307	11,201	26	1,766	66,561

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当連結会計年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	△7,114	4,366
減価償却費	6,987	6,563
減損損失	9,301	115
のれん償却額	2	2
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	46	△241
投資有価証券売却損益(△は益)	0	△4
受取利息及び受取配当金	△335	△300
支払利息	634	551
為替差損益(△は益)	△29	△144
有形及び無形固定資産売却損益(△は益)	164	209
持分変動損益(△は益)	△650	—
売上債権の増減額(△は増加)	△1,807	423
たな卸資産の増減額(△は増加)	3,299	2,418
仕入債務の増減額(△は減少)	△884	2,111
その他	872	△690
小計	10,486	15,380
利息及び配当金の受取額	343	307
利息の支払額	△635	△546
法人税等の支払額	△500	△907
営業活動によるキャッシュ・フロー	9,694	14,233
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△6,626	△4,646
有形及び無形固定資産の売却による収入	329	816
投資有価証券の取得による支出	△55	△0
投資有価証券の売却による収入	45	21
貸付金の増減額(△は増加)	1,174	1,624
定期預金の増減額(△は増加)	△0	△14
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による収入	24	—
その他	△59	161
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,167	△2,039
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	87	△6,342
長期借入れによる収入	10,900	7,360
長期借入金の返済による支出	△11,288	△8,060
セール・アンド・リースバックによる収入	912	755
リース債務の返済による支出	△2,108	△2,059
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△678	△1
非支配株主への配当金の支払額	△3	△4
非支配株主からの払込みによる収入	—	16
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,179	△8,338
現金及び現金同等物に係る換算差額	36	191
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,383	4,048
現金及び現金同等物の期首残高	8,369	10,752
現金及び現金同等物の期末残高	10,752	14,800

(5) 連結財務諸表に関する注記事項**(継続企業の前提に関する注記)**

該当事項はありません。

(連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項)**1. 連結の範囲に関する事項**

連結子会社 ……………21社(㈱井関松山製造所、㈱井関熊本製造所、㈱キセキ北海道、
㈱キセキ東北ほか)

2021年1月1日付で㈱キセキ関西中部を存続会社とする吸収合併方式により、㈱キセキ関西中部と㈱キセキ北陸が合併しております。これにより、第1四半期連結会計期間より㈱キセキ北陸は、連結範囲から除外しております。

2. 持分法の適用に関する事項

関連会社 ……………1社(東風井関農業機械有限公司)

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうち、㈱井関松山製造所ほか20社の決算日は12月31日であります。

連結財務諸表作成にあたっては、従来決算日が3月31日でありましたIST Farm Machinery Co., Ltd. の決算日を12月31日に変更しており、2021年1月1日から2021年12月31日の12か月間を連結対象期間としております。

4. 会計処理基準に関する事項**(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法****①有価証券**

満期保有目的の債券……………償却原価法

その他有価証券

・時価のあるもの……………連結決算末日の市場価格等に基づく時価法
(評価差額は全部純資産直入法により処理)

・時価のないもの……………移動平均法による原価法

②たな卸資産……………主として総平均法による原価法

(貸借対照表価額については収益性の低下に基づく簿価切下げの方法により算定)

③デリバティブ……………時価法**(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法****①有形固定資産(リース資産除く)**

定額法によっております。

②無形固定資産(リース資産除く)

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

③リース資産

所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産については、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準**①貸倒引当金**

債権の貸倒による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

②賞与引当金

従業員賞与の支給に充てるため、支給見込額基準により計上しております。

③役員退職慰労引当金

一部の連結子会社は、役員退職慰労金の支出に備えるため、内規に基づく要支給額を計上しております。

(4) 退職給付に係る会計処理の方法**①退職給付見込額の期間帰属方法**

退職給付債務の算定にあたり、退職給付見込額を当連結会計年度末までの期間に帰属させる方法については、給付算定式基準によっております。

②数理計算上の差異及び過去勤務費用の費用処理方法

数理計算上の差異については、発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により按分した額を、それぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理しております。過去勤務費用については、その発生時の従業員の平均残存勤務期間の年数による定額法により費用処理しております。

③小規模企業における簡便法の採用

一部の連結子会社は、退職給付に係る負債及び退職給付費用の計算に、退職給付に係る期末自己都合要支給額を退職給付債務とする方法を用いた簡便法を適用しております。

(5) 重要な収益及び費用の計上基準**①完成工事高及び完成工事原価の計上基準**

当連結会計年度末までの進捗部分について成果の確実性が認められる工事については工事進行基準（工事の進捗率の見積りは原価比例法）を、その他の工事については工事完成基準を適用しております。

(6) 重要な外貨建の資産又は負債の本邦通貨への換算の基準

外貨建金銭債権債務は、連結決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は損益として処理しております。なお、在外子会社等の資産、負債及び収益、費用は決算日の直物為替相場により円貨に換算し、換算差額は純資産の部における為替換算調整勘定及び非支配株主持分に含めて計上しております。

(7) 重要なヘッジ会計の方法**①ヘッジ会計の方法**

繰延ヘッジ処理によっております。なお、為替予約が付されている外貨建金銭債権債務等については振当処理を行っております。

②ヘッジ手段とヘッジ対象

イ.ヘッジ手段

為替予約取引

ロ.ヘッジ対象

外貨建金銭債権債務、外貨建予定取引

③ヘッジ方針

財務上発生している為替変動リスク及び金利変動リスクをヘッジしております。

なお、輸出入業務を行う上で発生する外貨建取引に対する為替変動リスクに関しては、輸出為替と輸入為替のバランスを取ることで、又、借入金の金利変動リスクに関しては主として金利負担の平準化を目的に変動金利借入金に対してヘッジする方針であります。

(8) のれんの償却方法及び償却期間

のれんの償却については、発生年度以降20年以内で均等償却を行っております。

(9) 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ、価値の変動について僅少なりリスクしか負わない短期的な投資からなっております。

(10) その他連結財務諸表作成のための重要な事項**①消費税等の会計処理の方法**

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっております。

②連結納税制度の適用

当社及び一部の国内連結子会社は、連結納税制度を適用しております。

(セグメント情報等)

当社グループは、「農業関連事業」の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前 期	当 期
1株当たり純資産額 (円)	2,683.14円	2,864.47円
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)	△249.58円	141.40円
潜在株式調整後1株当たり当期純利益 (円)	－円	141.31円

(注) 1 前期の潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり当期純損失(△)であるため記載しておりません。

1株当たり当期純利益及び1株当たり当期純損失(△)並びに潜在株式調整後1株当たり当期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりであります。

項目	前 期	当 期
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失(△)		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△5,641	3,196
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失(△) (百万円)	△5,641	3,196
普通株主に帰属しない金額 (百万円)	－	－
普通株式の期中平均株式数 (株)	22,603,897	22,608,354
潜在株式調整後1株当たり当期純利益		
連結損益計算書上の親会社株主に帰属する当期純利益調整額 (百万円)	－	－
普通株式増加数 (株)	19,307	14,374
(うち、新株予約権) (株)	(19,307)	(14,374)
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式	－	－

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,051	8,956
受取手形	2,133	2,593
売掛金	17,561	22,817
商品及び製品	16,202	15,872
仕掛品	54	64
原材料及び貯蔵品	264	221
前渡金	292	238
前払費用	305	342
短期貸付金	14,016	8,777
その他	3,488	3,849
貸倒引当金	△961	△92
流動資産合計	59,410	63,640
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	4,714	4,940
構築物（純額）	520	521
機械及び装置（純額）	1,633	1,507
車両運搬具（純額）	3	2
工具、器具及び備品（純額）	1,059	740
土地	17,605	17,636
リース資産（純額）	310	339
建設仮勘定	56	81
有形固定資産合計	25,902	25,768
無形固定資産		
借地権	85	85
ソフトウェア	474	402
リース資産	240	273
その他	240	496
無形固定資産合計	1,040	1,257
投資その他の資産		
投資有価証券	4,477	4,924
関係会社株式	16,089	18,273
出資金	94	95
関係会社出資金	493	—
長期貸付金	2,784	2,704
長期前払費用	418	305
前払年金費用	1,182	1,393
繰延税金資産	1,095	691
その他	315	315
貸倒引当金	△1,009	△9
投資損失引当金	△825	△825
投資その他の資産合計	25,116	27,869
固定資産合計	52,059	54,895
資産合計	111,470	118,536

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年12月31日)	当事業年度 (2021年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形	3,258	3,858
電子記録債務	8,652	9,705
買掛金	15,527	17,811
短期借入金	6,000	6,000
1年内返済予定の長期借入金	3,831	3,694
リース債務	194	234
未払金	894	840
未払費用	1,739	1,490
未払法人税等	107	176
前受金	73	410
預り金	123	157
賞与引当金	80	90
その他	175	189
流動負債合計	40,659	44,659
固定負債		
長期借入金	19,119	18,375
リース債務	404	435
再評価に係る繰延税金負債	3,368	3,368
退職給付引当金	2,781	2,820
資産除去債務	113	574
長期預り金	533	511
その他	—	26
固定負債合計	26,321	26,111
負債合計	66,980	70,770
純資産の部		
株主資本		
資本金	23,344	23,344
資本剰余金		
資本準備金	11,554	11,554
その他資本剰余金	2,445	2,444
資本剰余金合計	14,000	13,999
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	962	3,887
利益剰余金合計	962	3,887
自己株式	△941	△930
株主資本合計	37,367	40,301
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△90	262
土地再評価差額金	7,174	7,174
評価・換算差額等合計	7,084	7,437
新株予約権	37	26
純資産合計	44,489	47,766
負債純資産合計	111,470	118,536

(2) 損益計算書

	(単位：百万円)	
	前事業年度 (自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)	当事業年度 (自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)
売上高	79,251	91,792
売上原価	69,850	79,624
売上総利益	9,401	12,168
販売費及び一般管理費	10,759	11,314
営業利益又は営業損失(△)	△1,358	854
営業外収益		
受取利息	359	293
受取配当金	908	2,113
受取賃貸料	1,088	1,227
受取和解金	—	373
その他	462	623
営業外収益合計	2,818	4,631
営業外費用		
支払利息	196	194
売上割引	41	41
賃貸費用	1,160	1,133
その他	318	291
営業外費用合計	1,717	1,661
経常利益又は経常損失(△)	△257	3,825
特別利益		
固定資産売却益	18	18
投資有価証券売却益	0	4
特別利益合計	18	23
特別損失		
固定資産除売却損	56	70
関係会社株式評価損	3,007	—
関係会社出資金評価損	—	493
減損損失	10,774	—
投資有価証券売却損	—	0
貸倒引当金繰入額	1,958	—
特別損失合計	15,796	564
税引前当期純利益又は税引前当期純損失(△)	△16,035	3,284
法人税、住民税及び事業税	△207	70
法人税等調整額	△2,535	288
法人税等合計	△2,743	359
当期純利益又は当期純損失(△)	△13,291	2,924

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2020年1月1日 至 2020年12月31日)

(単位:百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金		利益剰余金 合計		
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金				
当期首残高	23,344	11,554	2,448	14,003	9,485	9,485	△982	45,851	
当期変動額									
剰余金の配当					△677	△677		△677	
当期純損失(△)					△13,291	△13,291		△13,291	
自己株式の取得							△0	△0	
自己株式の処分			△3	△3			41	38	
土地再評価差額金の取崩					5,447	5,447		5,447	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△3	△3	△8,522	△8,522	41	△8,484	
当期末残高	23,344	11,554	2,445	14,000	962	962	△941	37,367	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	380	12,622	13,002	75	58,929
当期変動額					
剰余金の配当					△677
当期純損失(△)					△13,291
自己株式の取得					△0
自己株式の処分					38
土地再評価差額金の取崩					5,447
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	△470	△5,447	△5,917	△38	△5,955
当期変動額合計	△470	△5,447	△5,917	△38	△14,440
当期末残高	△90	7,174	7,084	37	44,489

当事業年度(自 2021年1月1日 至 2021年12月31日)

(単位：百万円)

	株主資本							自己株式	株主資本合計
	資本金	資本剰余金			利益剰余金				
		資本準備金	その他 資本剰余金	資本剰余金 合計	その他利益 剰余金 繰越利益 剰余金	利益剰余金 合計			
当期首残高	23,344	11,554	2,445	14,000	962	962	△941	37,367	
当期変動額									
当期純利益					2,924	2,924		2,924	
自己株式の取得							△1	△1	
自己株式の処分			△0	△0			11	11	
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)									
当期変動額合計	—	—	△0	△0	2,924	2,924	10	2,934	
当期末残高	23,344	11,554	2,444	13,999	3,887	3,887	△930	40,301	

	評価・換算差額等			新株予約権	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△90	7,174	7,084	37	44,489
当期変動額					
当期純利益					2,924
自己株式の取得					△1
自己株式の処分					11
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	353	—	353	△10	342
当期変動額合計	353	—	353	△10	3,276
当期末残高	262	7,174	7,437	26	47,766